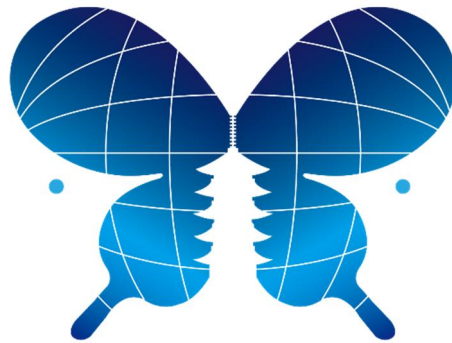


XXVII International Congress of Entomology (ICE2024)



ICE 2024
KYOTO

New Discoveries through Consilience

募金趣意書

会期:2024年8月25日(日)~8月30日(金)

会場:国立京都国際会館

XXVII International Congress of Entomology (ICE2024)

組織委員長:小野 正人 (玉川大学学術研究所 所長)

組織委員会委員長挨拶

謹啓

時下、貴社におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より、昆虫学の研究および教育に対し格別なるご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

来る 2024 年 8 月 25 日（日）～30 日（金）の 6 日間、京都市の国立京都国際会館を会場と致しまして、第 27 回国際昆虫学会議を開催させていただきます。つきましては、皆様方にはご支援、ご高配を賜りたく、一筆お願い申し上げます。

本会議は、昆虫に関わる全ての研究領域の世界の昆虫学研究者が、4 年に一同に集い成果を共有する会議であります。日本では 1980 年に同じく京都国際会館にて開催されて以来、44 年ぶりに開催される運びとなりました。そのため、日本における昆虫科学関連学協会の連合体である日本昆虫科学連合では、その運営のために組織委員会を設置してオールジャパンで運営にあたることとしました。

昆虫学は、国公立大学の農学部、理学部、医学部、国公立研究機関など多岐にわたる分野で研究され、また教育が行われています。近年では、生物多様性を守り、持続可能な人間社会を築くことが強調されている中で、生物種数の半数以上を占め、最も多様な昆虫とどのようにして共存するのかという新しい学問領域も芽生えています。そのため本会議では、テーマを「New Discoveries through Consilience（知の統合を通じた新たな発見）」とし、未来を見据えた世界との連携をはかります。

初等、中等教育における教材としての昆虫の活用も新しい側面です。そのため、本会議では小学生から高校生にも参加可能な市民プログラムを開催し、未来の昆虫学者に世界の最先端研究者と接してもらう機会を設ける計画も進めています。

また、長く農業国であったわが国では、歴史的に農業害虫をどう防除するのかが昆虫学者の主要なテーマです。化学合成農薬の開発と利用は、その中心的な手段で今後も重要性は変わらないでしょう。また近年では、生物的防除や総合的病害虫管理の立場から天敵昆虫の研究も重要となっています。昆虫学においても欧米に続いて中国などの台頭がみられます。そのような中、とりわけ農業昆虫学やカイコなどの有用昆虫の利用分野で日本が重要な役割を果たし続けるためにも、国際昆虫学会議の京都開催には大きな意義があります。

本会議を開催するにあたり、その運営はできる限り簡素、質素を旨とし、かかる経費は参加者らの会費を主とする所存ではありますが、十分とは言えない状況にあります。アジア地域の開発途上国からの参加者も含めて、世界から多くの研究者に日本に参集して頂き、ポストコロナ時代の新たな対面でのコミュニケーションをはかることは、昆虫学の発展を超えた社会的意義を持つものと確信しています。

皆様には本国際会議の趣旨にご賛同頂き、格別のご支援、ご高配を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。本来であれば参上し、直接ご挨拶、ご依頼などを申し上げるべきところですが、ここに書面をもちましてお願いする次第でございます。

末筆ではございますが、貴社の益々のご繁栄をお祈り申し上げます。

2023 年 2 月 吉日

XXVII International Congress of Entomology (ICE2024)
組織委員会委員長：小野 正人（玉川大学学術研究所 所長）

会議概要

学 会 名 : 第 27 回国際昆虫学会議 XXVII International Congress of Entomology

会 期 : 2024 年 8 月 25 日(日)～8 月 30 日(金) (本会議 6 日間)

会 場 : 国立京都国際会館
〒606-0001 京都府京都市左京区岩倉大鷲町
TEL:075-705-1229
<https://www.icckyo.or.jp/>

主催責任者 : 第 27 回国際昆虫学会議組織委員会
組織委員長 小野 正人(玉川大学学術研究所 所長)
組織副委員長 志賀 向子(大阪大学大学院理学研究科 教授)
実施責任者名 (事務局長)
松浦 健二 (京都大学大学院農学研究科教授)
事務局 〒606-8502
京都市左京区北白川追分町
電話 : 075-753-6136 ファックス : 075-753-6136
E-mail: contact@ice2024kyoto.jp

参加予定者 : 約 2,400 名

運営事務局 : XXVII International Congress of Entomology (ICE2024) 運営事務局
日本コンベンションサービス株式会社 関西支社 内
担当:島田・松井・瀬尾
〒541-0042 大阪市中央区今橋 4-4-7 京阪神淀屋橋ビル 2 階
TEL:06-6221-5937
E-mail:ice2024@convention.co.jp

1. 予算

※2023年2月現在

収支区分	金額(千円)
(収入)	
1. 自己負担金(参加登録費等)	156,065
2. 諸収入等	17,032
3. 補助金/助成金等	3,000
4. 寄附金/協賛金等	10,000
収入合計	186,097
(支出)	
1. 会議準備費	52,210
2. 会議運営費	126,389
3. 展示会等	4,119
4. 募金経費	634
5. 事後処理費	2,745
支出合計	186,097

寄付を必要とする理由

本大会には約2,400名の参加が予想され、学会開催の準備や運営に関する経費は総額186,096,800円が見込まれます。

これらの諸経費は、参加者の参加登録費など個人で負担する経費でまかなうことが建前ではありますが、参加者が個人で負担できる金額には限界があります。従いまして、必要経費の相当額は、諸団体および諸企業からの浄財のご援助に頼らざるを得ないのが実情であります。

諸経費ご多端の折り、誠に恐縮に存じますが、本大会が多大な成果をあげるため、是非ともご支援賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

2. 寄付金募集概要

趣旨にご賛同下さり、ご協力いただけます場合は以下の方法でお願いいたします。

- 1) 寄付金使途: XXVII International Congress of Entomology の開催資金
- 2) 募集期間: **【2023年3月1日から2024年8月23日まで】**
- 3) 募金総額: 10,000,000 円
- 4) 寄付金申込先
お手数ながら別紙寄付申込書にご記入の上、下記宛にメールにてお送りくださいますようお願い申し上げます。
XXVII International Congress of Entomology 運営事務局
E-mail: ice2024@convention.co.jp
- 5) 寄付金のお支払い方法
お支払いにつきましては申込書をご送付の上、下記口座にお振込願います。

銀行名： 三菱 UFJ 銀行
支店名： 京都支店
口座種別： 普通
口座番号： 0311008
口座名義： 第 27 回国際昆虫学会議組織委員会
フリガナ： ダイニジュウナナカイコクサイコンチュウガクカイギソシキイインカイ
- 6) 税法上の取り扱い: 本寄付につきましては、免税の対象となりませんのでご了承ください。

情報公開

本会では、寄付金に関して、各社の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」に基づいて情報公開することに同意します。

第 27 回国際昆虫学会議 (ICE2024) 寄付申込書

ICE2024 運営事務局宛

E-mail : ice2024@convention.co.jp

年 月 日

ICE2024 の事業に賛同し、
下記金額を寄付金として申し込みます。

金 円也

※本申込書を送付の上、下記銀行口座宛にお振込みをお願い申し上げます。

振 込 先

銀行名： 三菱UFJ銀行
支店名： 京都支店
口座種別： 普通
口座番号： 0311008
口座名義： 第27回国際昆虫学会議組織委員会
フリガナ： ダイニジュウナナカイコクサイコンチュウガクカイギソシキイインカイ

御芳名又は法人名 _____

御 住 所 〒 _____

御 担 当 者 _____

TEL. _____

FAX. _____

E-mail. _____

振 込 予 定 日 _____ 年 月 日